

2 海洋・海浜活動

活動名		(I) いかだ活動
活動のねらい		いかだ活動を通して、互いに協力したり、自己の役割を果たしたり、一人一人の違いを認めようとしたりするなどの意欲を育てるとともに、海洋に対する興味・関心を高める。
活動の主な時期		4月～10月 (波の高さ1.5m以下, 風速6m以下, 波打ち際に立って波高膝下)
時間・費用		140～270分(2～3コマ分) ※移動方法で活動時間が変わります。・無料
対象・人数		小学生5年生以上・一艇につき6～8人程度
場所		海洋・海浜研修場(朝仁海岸)
準備品	研修団体	水着, 濡れてもよい服, 着替え, 靴(マリンシューズ), タオル, 帽子, 水筒
	自然の家	いかだ骨組, フロート, 救命胴衣, ロープ, 救助浮き輪, 水上バイク, トランシーバー
活動内容	自然の家	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合, 出発前の確認(多目的広場等) 2 移動時の安全面についての説明 3 海洋・海浜研修場へ移動 (徒歩で片道約〈小学生40～60分〉〈中学生30分～40分〉車で約15分)
	艇庫(朝仁海岸)	<ol style="list-style-type: none"> 4 集合, 救命胴衣の着用, 点呼 5 道具等の準備 6 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) いかだの作り方・操作の仕方 (2) 安全面 7 活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) いかだを組み立てる。 (2) いかだ活動をする。(団体引率者が各いかだの担当をする。) (3) 気付いたこと, 学んだことをもとに振り返りをする。 (4) 後片付けをする。 8 集合, 点呼, あいさつ 9 団体引率者の指示に従って移動(徒歩またはバス等)
留意事項	研修団体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「海洋・海浜活動にかかる規定等」に基づき, 自然の家職員と打合せを行い, 実施の判断をする。 ○ 団体引率者は, 緊急時の連絡者を決めておく。 ○ 自然の家職員, 団体引率者全員での監視を徹底する。 ○ 集合, 整列, 人員点呼は団体引率者が確実に行う。 ○ 必ず自然の家職員の指導, 指示に従う。 ○ 他の海洋・海浜活動との組み合わせも可とする。 (例: いかだ+海遊び 等 ※ 要相談)



活動名		(2) カヌー
活動のねらい		カヌー漕艇を通して、互いに協力したり、自己の役割を果たしたり、一人一人の違いを認めようとしたりするなどの意欲を育てるとともに、海洋に対する興味・関心を高める。
活動の主な時期		4月～10月 (波の高さ1.5m以下, 風速6m以下, 波打ち際に立って波高膝下)
時間・費用		140～270分(2～3コマ分) ※移動方法で活動時間が変わります。・無料
対象・人数		小学5年生以上・10人以内(カヌー:二艇)
場所		海洋・海浜研修場(朝仁海岸)
準備品	研修団体	水着,濡れてもよい服,着替え,靴(マリンシューズ),タオル,帽子,水筒
	自然の家	救命胴衣,水上バイク,パドル,カヌー,トランシーバー,救助浮き輪
活動内容	自然の家	1 集合,出発前の確認(多目的広場等) 2 移動時の安全面説明 3 海洋・海浜研修場へ移動 (徒歩で片道約〈小学生40～60分〉〈中学生30分～40分〉車で約15分)
	艇庫(朝仁海岸)	4 集合,救命胴衣の着用,点呼 5 道具等の準備 6 説明 (1) カヌーの操艇の仕方 (2) 安全面 7 活動 (1) カヌー活動をする。 (2) 気付いたこと,学んだことをもとに振り返りをする。 (3) 後片付けをする。 8 集合,点呼,あいさつ(海洋・海浜研修場) 9 団体引率者の指示に従って移動
留意事項	研修団体	○ 「海洋・海浜活動にかかる規定等」に基づき,自然の家職員と打合せを行い,実施の判断をする。 ○ 団体引率者は,緊急時の連絡者を決めておく。 ○ 自然の家職員,団体引率者全員での監視を徹底する。 ○ 集合,整列,人員点呼は団体引率者が確実に行う。 ○ 必ず自然の家職員の指導,指示に従う。 ○ 他の海洋・海浜活動との組み合わせも可とする。 (例:カヌー+SUP等 ※要相談)



活動名		(3) SUP
活動のねらい		SUP 漕艇を通して、互いに協力したり、自己の役割を果たしたり、一人一人の違いを認めようとしたりするなどの意欲を育てるとともに、海洋に対する興味・関心を高める。
活動の主な時期		4月～10月 (波の高さ1.5m以下, 風速6m以下, 波打ち際に立って波高膝下)
時間・費用		140～270分(2～3コマ分) ※移動方法で活動時間が変わります。・無料
対象・人数		小学5年生以上・30人以内(SUP:一艇)
場 所		海洋・海浜研修場(朝仁海岸)
準備品	研修団体	水着,濡れてもよい服,着替え,靴(マリンシューズ),タオル,帽子,水筒
	自然の家	救命胴衣,水上バイク,パドル,SUP,トランシーバー,救助浮き輪
活動内容	自然の家	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合,出発前の確認(多目的広場等) 2 移動時の安全面説明 3 海洋・海浜研修場へ移動 (徒歩で片道約〈小学生40～60分〉〈中学生30分～40分〉車で約15分)
	艇庫(朝仁海岸)	<ol style="list-style-type: none"> 4 集合,救命胴衣の着用,点呼 5 道具等の準備 6 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) SUPの操艇の仕方 (2) 安全面 7 活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 活動をする。 (2) 気付いたこと,学んだことをもとに振り返りをする。 (3) 後片付けをする。 8 集合,点呼,あいさつ(海洋・海浜研修場) 9 団体引率者の指示に従って移動 
留意事項	研修団体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「海洋・海浜活動にかかる規定等」に基づき,自然の家職員と打合せを行い,実施の判断をする。 ○ 団体引率者は,緊急時の連絡者を決めておく。 ○ 自然の家職員,団体引率者全員での監視を徹底する。 ○ 集合,整列,人員点呼は団体引率者が確実に行う。 ○ 必ず自然の家職員の指導,指示に従う。 ○ 他の海洋・海浜活動との組み合わせも可とする。 (例: SUP+カヌー 等 ※ 要相談)

活動名		(4) カッター
活動のねらい		カッター漕艇を通して、互いに協力したり、自己の役割を果たしたり、一人一人の違いを認めようとしたりするなどの意欲を育てるとともに、海洋に対する興味・関心を高める。
活動の主な時期		4月～10月(潮位100cm以上、波の高さ1.5m以下、風速6m以下、波打ち際に立って波高膝下)
時間・費用		140～270分(2～3コマ分) ※移動方法で活動時間が変わります。・無料
対象・人数		中学生以上・一艇につき16人程度
場所		海洋・海浜研修場(朝仁海岸)
準備品	研修団体	水着,濡れてもよい服,着替え,靴(マリンシューズ),タオル,帽子,水筒
	自然の家	救命胴衣,カッター,櫂,水上バイク,トランシーバー
活動内容	自然の家	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合,出発前の確認(多目的広場等) 2 移動時の安全面説明 3 海洋・海浜研修場へ移動 (徒歩で片道約〈小学生40～60分〉〈中学生30分～40分〉車で約15分)
	艇庫(朝仁海岸)	<ol style="list-style-type: none"> 4 集合,救命胴衣の着用,点呼 5 道具等の準備 6 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) カッター操艇の方法 (2) 安全面 7 活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 漕艇をする。 (2) 気付いたこと,学んだことをもとに振り返りをする。 (3) 後片付けをする。 8 集合,点呼,あいさつ(海洋・海浜研修場) 9 団体引率者の指示に従って移動 
留意事項	研修団体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「海洋・海浜活動にかかる規定等」に基づき,自然の家職員と打合せを行い,実施の判断をする。 ○ 団体引率者は,緊急時の連絡者を決めておく。 ○ 自然の家職員,団体引率者全員での監視を徹底する。 ○ 集合,整列,人員点呼は団体引率者が確実に行う。 ○ 必ず自然の家職員の指導,指示に従う。

活動名		(5) 海遊び (水に親しむ活動)
活動のねらい		砂浜海岸での活動を通して、自然の素晴らしさを知り、それらを大切にしていこうとする態度を育てる。
活動の主な時期		4月～10月
時間・費用		140～270分(2～3コマ分) ※移動方法で活動時間が変わります。・無料
対象・人数		小学5年生以上・120人以内
場所		海洋・海浜研修場(朝仁海岸)
準備品	研修団体	水着,濡れてもよい服,靴(マリンシューズ),ゴーグル,シュノーケル
	自然の家	救命胴衣,ロープ,水上バイク,トランシーバー,救助浮き輪
活動内容	自然の家	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合,出発前の確認(多目的広場等) 2 移動時の安全面説明 3 海洋・海浜研修場へ移動 (徒歩で片道約〈小学生40～60分〉〈中学生30分～40分〉車で約15分)
	艇庫(朝仁海岸)	<ol style="list-style-type: none"> 4 集合,救命胴衣の着用,点呼 5 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 海遊びの仕方 (2) 安全面 6 活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 複数で活動する。(バディシステム) (2) 適宜点呼を行い,終了時の点呼は確実に行う。 (3) 気付いたこと,学んだことをもとに振り返りをする。 (4) 後片付けをする。 7 集合,点呼,あいさつ(海洋・海浜研修場) 8 団体引率者の指示に従って移動する。 
留意事項	研修団体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「海洋・海浜活動にかかる規定等」に基づき,自然の家職員と打合せを行い,実施の判断をする。 ○ 団体引率者は,緊急時の連絡者を決めておく。 ○ 自然の家職員,団体引率者全員での監視を徹底する。 ○ 集合,整列,人員点呼は団体引率者が確実に行う。 ○ 必ず自然の家職員の指導,指示に従う。 ○ 他の海洋・海浜活動との組み合わせも可とする。 (例:いかだ+海遊び 等 ※ 要相談)

活動名		(6) サンドクラフト
活動のねらい		サンドクラフトを通して、創作の喜びを味わうとともに、創意・工夫しながら主体的に創作活動に取り組み、協力して作品を完成させようとする態度を育てる。
活動の主な時期		通年
時間・費用		140分・無料
対象・人数		小学5年生以上・120人以内
場所		海洋・海浜研修場（朝仁海岸）
準備品	研修団体	帽子、タオル、水筒
	自然の家	ポリバケツ、小バケツ、スコップ、移植ゴテ、造形用へら
活動内容	自然の家	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合、出発前の確認（多目的広場等） 2 移動時の安全面説明 3 海洋・海浜研修場へ移動 （徒歩で片道約〈小学生40～60分〉〈中学生30分～40分〉車で約15分）
	艇庫（朝仁海岸）	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合、あいさつ 2 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 道具、材料等の配布 (2) 製作の流れ (3) 安全面 3 活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) ポリバケツ等に砂と水を入れ、固める。 (2) 固めた砂をポリバケツ等から (3) 造形用へらなどを使って、砂を削りとって形を作る。 (4) 作品が完成したら相互鑑賞をする。 (5) 後片付けをする。 4 集合、あいさつ
留意事項	研修団体	<ul style="list-style-type: none"> ○ どのような砂像を作るかテーマを決め、デザインを話し合っておく。 ○ 他の海洋・海浜活動とローテーションで行う場合は、事前に引率者と活動時間について確認する。 ○ 他の海洋・海浜活動との組み合わせも可とする。 （例：いかだ+海遊び 等 ※ 要相談）

活動名		(7) 熱帯魚ウォッチング ※ 要相談
活動のねらい		リーフを利用した熱帯魚ウォッチングを通して、自然の素晴らしさを知り、それらを大切にしていこうとする態度を育てる。
活動の主な時期		4月～10月(潮位60cm以上、波の高さ1.5m以下、風速6m以下、波打ち際に立って波高膝下)
時間・費用		140分・無料
対象・人数		中学生以上・30人程度
場所		貝浜(タイドプール：リーフ内の海)
準備品	研修団体	水着、濡れてもよい服、靴(マリンシューズ)、ゴーグル、シュノーケル、携帯トイレ
	自然の家	救命胴衣、水上バイク、ロープ、救助浮き輪
活動内容	自然の家	<ol style="list-style-type: none"> 1 集合、救命胴衣の着用、あいさつ(多目的広場) 2 移動時の説明(安全面) 3 貝浜へ移動
	艇庫(朝仁海岸)	<ol style="list-style-type: none"> 4 集合、点呼(貝浜) 5 説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 熱帯魚ウォッチングの仕方 (2) 安全面 6 活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 複数で活動する。(バディシステム) (2) 適宜点呼を行い、終了時の点呼は確実にを行う。 (3) 気付いたこと、学んだことをもとに振り返りをする。 (4) 後片付けをする。 7 集合、点呼、あいさつ(貝浜) 8 団体引率者の指示に従って移動 
留意事項	研修団体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「海洋・海浜活動にかかる規定等」に基づき、自然の家職員と打合せを行い、実施の判断をする。 ○ 団体引率者は、緊急時の連絡者を決めておく。 ○ 自然の家職員、団体引率者全員での監視を徹底する。 ○ 集合、整列、人員点呼は団体引率者が確実にを行う。 ○ 必ず自然の家職員の指導、指示に従う。

活動マニュアル

1 活動前と活動後の流れ (例) (全活動共通) 140~270分 (2~3コマ分)

※ この流れは、往復100分程度の徒歩移動の場合を想定して作成しています。(バス等利用の場合は短縮)

※ 活動の流れは、【移動→活動→昼食→移動】や【移動→昼食→活動→移動】等が考えられます。その場合、昼食時間60分間が効算されます。

時間	活動内容	場所	研修生の動き	指導事項及び動き	
				団体引率者	自然の家職員
	準備	各 部 屋	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康状態を確認する。 ○ 用具を準備し、着替える。 (帰所後、シャワーの場合)→帰所後の着替えを浴室更衣室に置いて、上履き・タオルを渡り廊下に置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 団体引率代表が職員と打合せを行う。 ○ 健康観察をする。 ○ 用具等を準備し、着替える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具等を準備する。 【トランシーバー、カギ等】 ○ 先発職員は、海洋・海浜研修場の状況を報告し、所長が実施判断をする。
5分	1 集合 あいさつ	多 目 的 広 場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5分前に集合する。 ○ 人員点呼・健康観察を行い、引率者へ報告する。 ○ あいさつする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報告を受け、健康状態を把握し、職員に報告する。 ○ 健康状態の優れない研修生の対応をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加人数と健康状態を把握する。
5分	2 移動時の 注意確認		<ul style="list-style-type: none"> ○ 移動時の留意事項を確認する。 ・ 4つのは「(ハブ、ハチ、ハゼノキ、走らない)」に注意する。 ・ ハチが出た場合は、大声を出さない。 ・ 外履きを履いて移動する。 ・ 交通安全に気をつける。※ 上記を守らなければ中止もあり得る。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 留意事項を説明する。 ○ 先発職員は、活動準備を行う。
40分	3 移動		<ul style="list-style-type: none"> ○ 一列で、安全に留意しながら移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先頭・間・後方に入り、研修生の指導・見届けを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先頭で引率する。
10分	4 集合 点呼	海 洋 ・ 海 浜 研 修 場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 荷物を置く。 ○ トイレを済ませ、水分補給をする。 ○ 集合・整列する。 ○ 人員点呼・健康観察を行い、引率者に報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報告を受け、健康状態を把握し、職員に報告する。 ○ 健康状態の優れない研修生の対応をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 荷物置場とトイレの位置を伝える。 ○ 先発職員と主担当が状況を確認する。 ○ 参加人数・健康状態を把握する。
10分	5 準備		<ul style="list-style-type: none"> ○ 救命胴衣を着用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救命胴衣を着用し、指導・見届けを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の確認と救命胴衣の着用を確認する。
75分	6 説明 7 活動		<ul style="list-style-type: none"> ○ 海洋・海浜活動を行う。 ※P6~17を参照 		
40分	8 後始末 着替え		<ul style="list-style-type: none"> ○ バケツで救命胴衣をすすぐ。 ○ 救命胴衣を棚にかけてかわかす。 ○ バケツでマリンシューズを洗い、持ち帰る。 ○ 水道又はシャワーで足を洗い、体をよく拭く。 ○ シャワーを浴び、艇庫で着替える。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ いかだやカヌー等を片付ける。 ○ 着替え中は、入口の扉を閉める。
5分	9 集合 点呼 あいさつ		<ul style="list-style-type: none"> ○ 集合、整列する。 ○ 人員点呼と健康観察を行い、引率者へ報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報告を受け、健康状態を把握し、職員に報告する。 ○ 健康状態の優れない研修生の対応をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加人数・健康状態を把握する。 ○ 活動のまとめ・振り返りを行う。 ○ 移動時の留意事項、帰所後の行動等を説明する。
60分	10 所へ移動		<ul style="list-style-type: none"> ○ 一列で安全に留意しながら移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先頭・間・後方に入り、研修生の指導・見届けを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修生の引率を依頼する。 ○ 所に移動開始を連絡する。 ○ 忘れ物等の確認をする。

2 活動前と活動後の流れ (全活動共通) 160分 (2コマ+休憩含む) ※貝浜での活動 (西鍛錬道使用)

時間	活動容	場所	研修生の動き	指導事項及び動き	
				団体引率者	自然の家職員
	準備	各部屋	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康状態を確認する。 ○ 用具等を準備し、着替える。 ○ 帰所後の着替えを浴室更衣室に置く。 ○ 上履き・タオルを渡り廊下に置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 団体引率代表が職員と打合せを行う。 ○ 健康観察をする。 ○ 用具等を準備し、着替える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具等を準備する。 【トランシーバー、救命胴衣、バケツ、水槽等】 ○ 先発職員が貝浜へ移動する。
5分	1 集合 あいさつ	多目的 広場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 5分前に集合する。 ○ 救命胴衣を着用する。 ○ 人員点呼・健康観察を行い、引率者へ報告する。 ○ あいさつする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救命胴衣を着用し指導・見届けを行う。 ○ 研修生の健康状態を把握し、自然の家職員に報告する。 ○ 健康状態の優れない研修生の対応をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用具置場と救命胴衣着用を確認する。 ○ 参加人数と健康状態を把握する。 ○ 先発職員は、貝浜の状況を報告し、所長が実施判断をする。
5分	2 移動時の注意確認		<ul style="list-style-type: none"> ○ 移動時の留意事項を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前の人との間隔を十分に空けて歩く。 ・ 4つの「は (ハブ、ハチ、ハゼノキ、走らない)」に注意する。 ・ ハチが出た場合は、大声を出さない。 ・ 外履きを履いて移動する。 ・ 上記を守らなければ中止もあり得る。 </div>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 留意事項を説明する。 ○ 先発職員は、活動準備を行う。
40分	3 貝浜へ移動	※	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一列で、安全に留意しながら移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先頭・間・後方に入り、研修生の指導・見届けを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先頭で引率する。
10分	4 集合 点呼 あいさつ	貝浜	<ul style="list-style-type: none"> ○ 荷物を置く。 ○ 水分補給をする。 ○ 集合・整列する。 ○ 人員点呼・健康観察を行い、引率者に報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修生の健康状態を把握し、職員に報告する。 ○ 健康状態の優れない研修生の対応をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 荷物置場の場所を伝える。 ○ 先発職員と主担当が状況を確認する。 ○ 参加人数・健康状態を把握する。
35分	5 説明 6 活動		<ul style="list-style-type: none"> ○ 海洋・海浜活動を行う。 ※P6~17を参照 		
5分	7 集合 点呼 あいさつ		<ul style="list-style-type: none"> ○ 集合、整列する。 ○ 人員点呼と健康観察を行い、引率者へ報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報告を受け、健康状態を把握し、職員に報告する。 ○ 健康状態の優れない研修生の対応をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参加人数・健康状態を把握する。 ○ 活動のまとめ・振り返りを行う。 ○ 移動時の留意事項、帰所後の行動等を説明する。
60分	8 所へ移動	※	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一列で安全に留意しながら移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 先頭・間・後方に入り、研修生の指導・見届けを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修生の引率を依頼する。
	後始末	広場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創作のやかたの水槽で救命胴衣をすすぐ。 ○ 多目的広場に行く。 <ul style="list-style-type: none"> ① 救命胴衣をハンガーにかける。 ② バケツでマリンシューズを洗い、ベンチに干す。 ③ 水道で足を洗い、渡り廊下でよく拭く。 ○ 浴室でシャワーを浴び、着替える。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 所に移動開始を連絡する。 ○ 忘れ物等の確認をする。